

「今後のまちづくりに関する意向調査」 集計結果

■調査概要

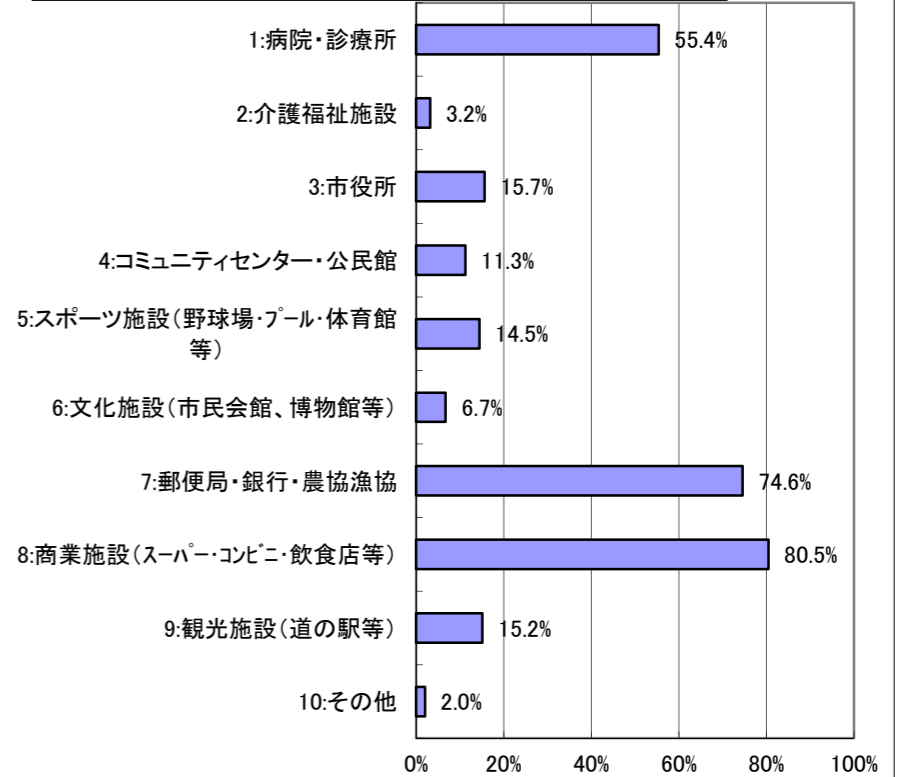
- <調査実施主体> 陸前高田市(復興対策局)
- <調査の目的> 「復興計画」の策定にあたり、今後のまちづくりの方向性や公共・公益施設の配置、公共交通のあり方等の検討に向けた基礎資料とする。
- <調査の対象> 18歳以上の市民 1,000人(無作為抽出)
- <調査方法> 郵送による配布・回収
- <調査期間> 9月28日(水)～10月10日(月) ※ただし、期限以降に回答があったものも適宜集計に追加

■回収状況

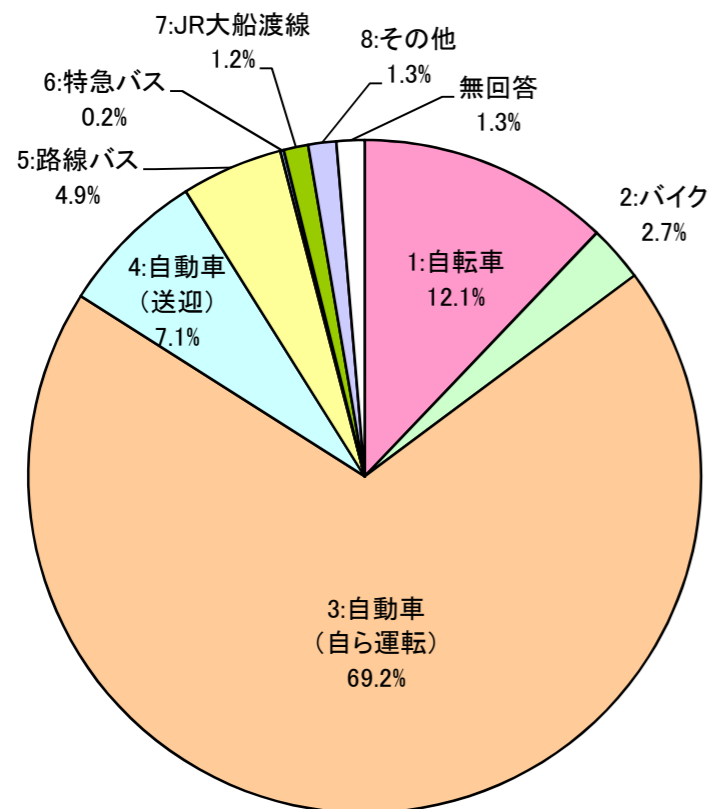
地区	生出	矢作	下矢作	横田	竹駒	今泉	長部	高田	米崎	小友	広田	無回答	総計
配布数	15	14	27	74	55	32	90	277	152	100	193	0	1,029
回収数	8	7	9	28	27	29	43	180	87	57	112	7	594
回収率	53.3%	50.0%	33.3%	37.8%	49.1%	90.6%	47.8%	65.0%	57.2%	57.0%	58.0%	-	57.7%

■集計結果

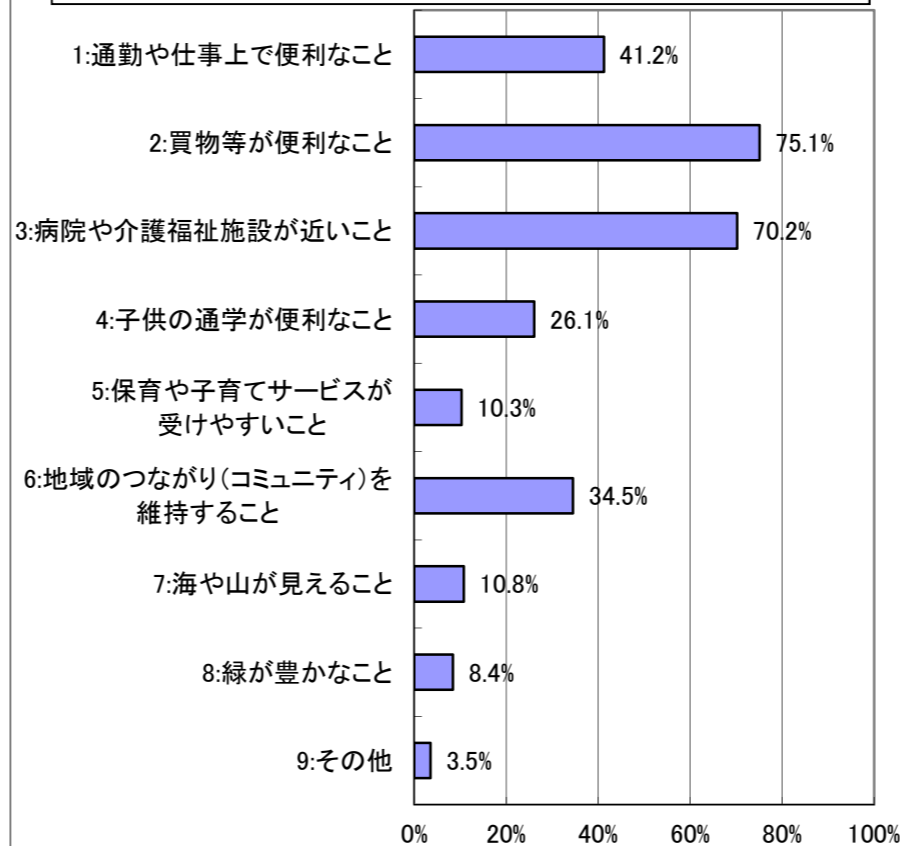
1) 震災前によく利用した施設 (※主なもの3つまで選択)



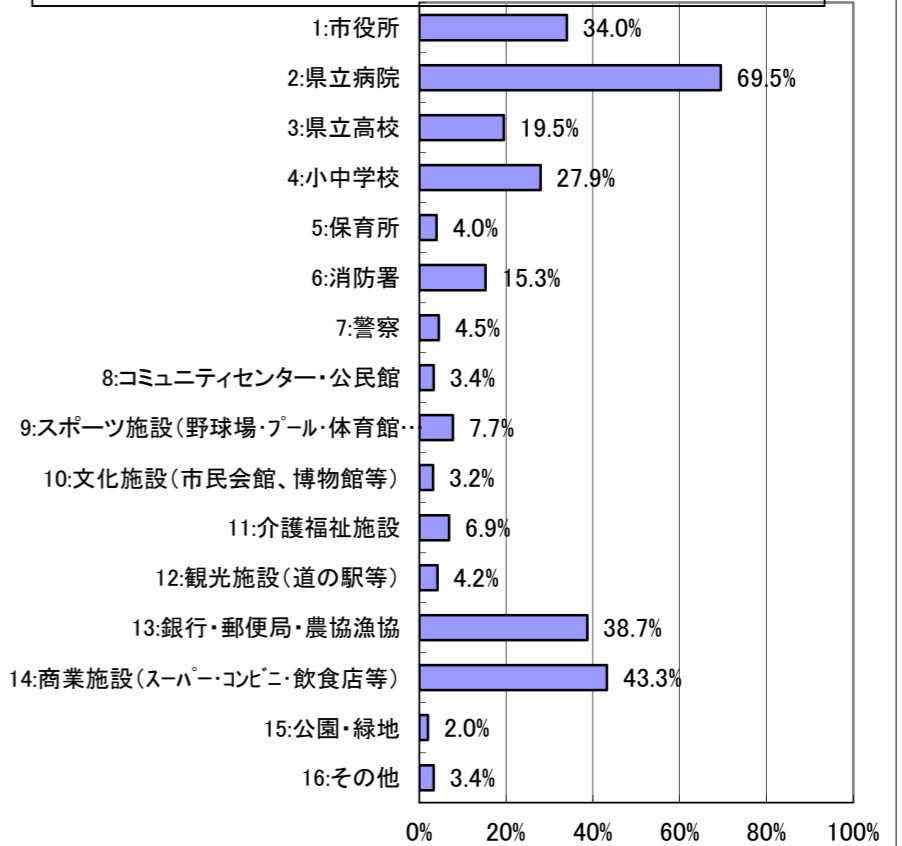
2) 震災前によく利用した移動手段



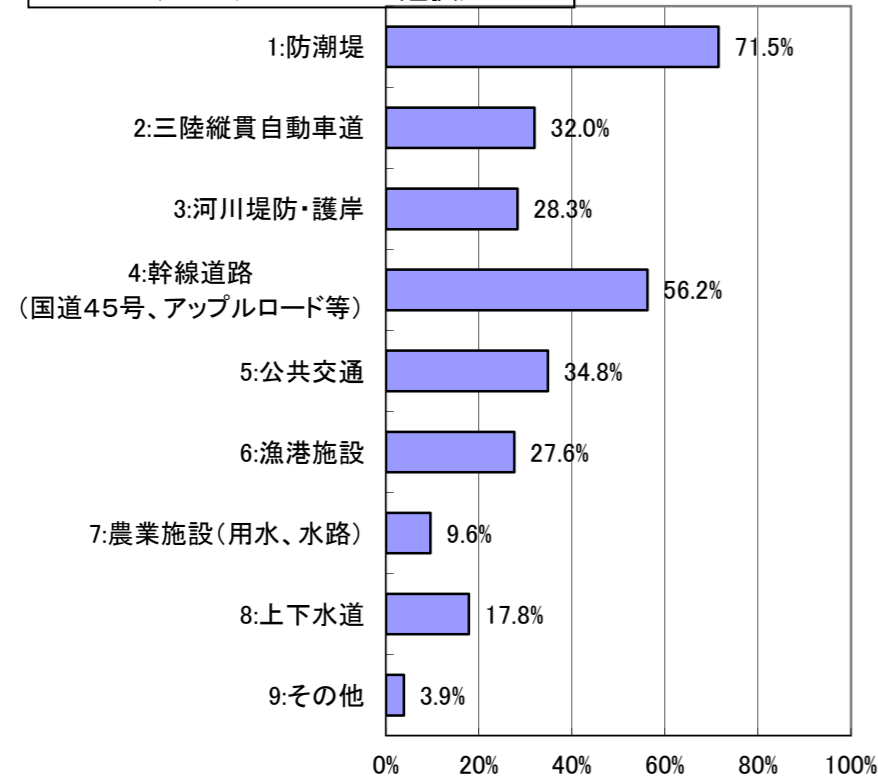
3) 復興に向けて重要と思われる生活環境 (※主なもの3つまで選択)



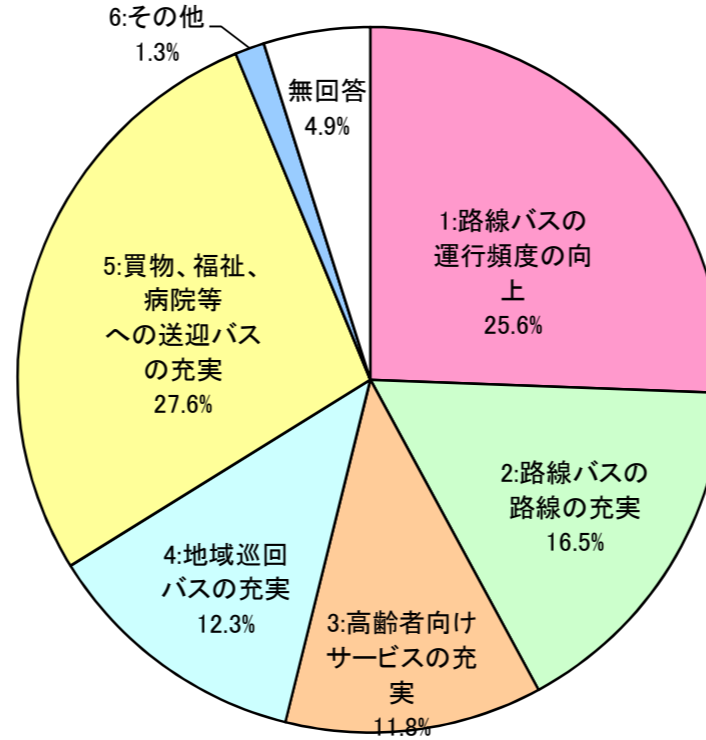
4) 復興に向けて早急に整備すべき施設 (※主なもの3つまで選択)



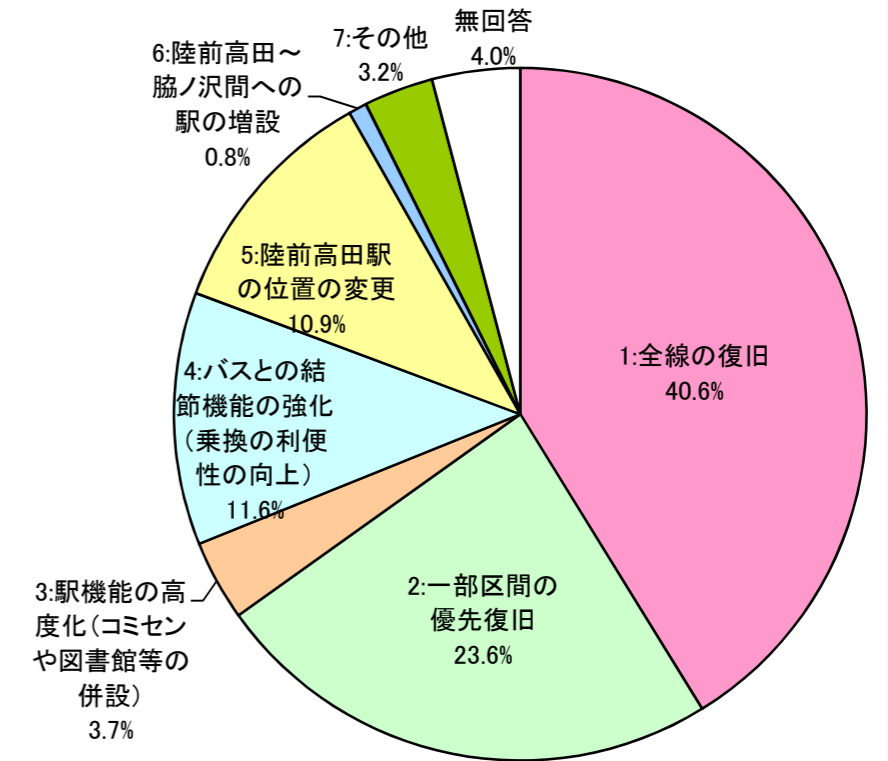
5) 復興に向けて早急に整備すべき基盤施設
(※主なものを3つまで選択)



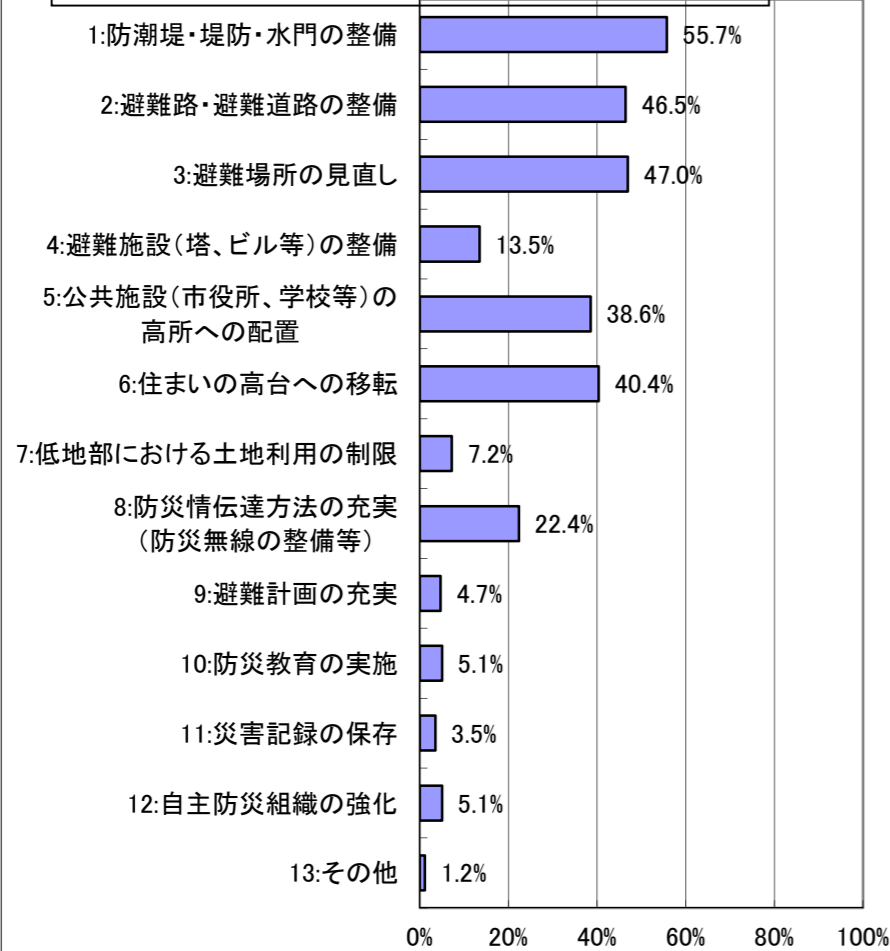
6) バスの利用について必要なこと



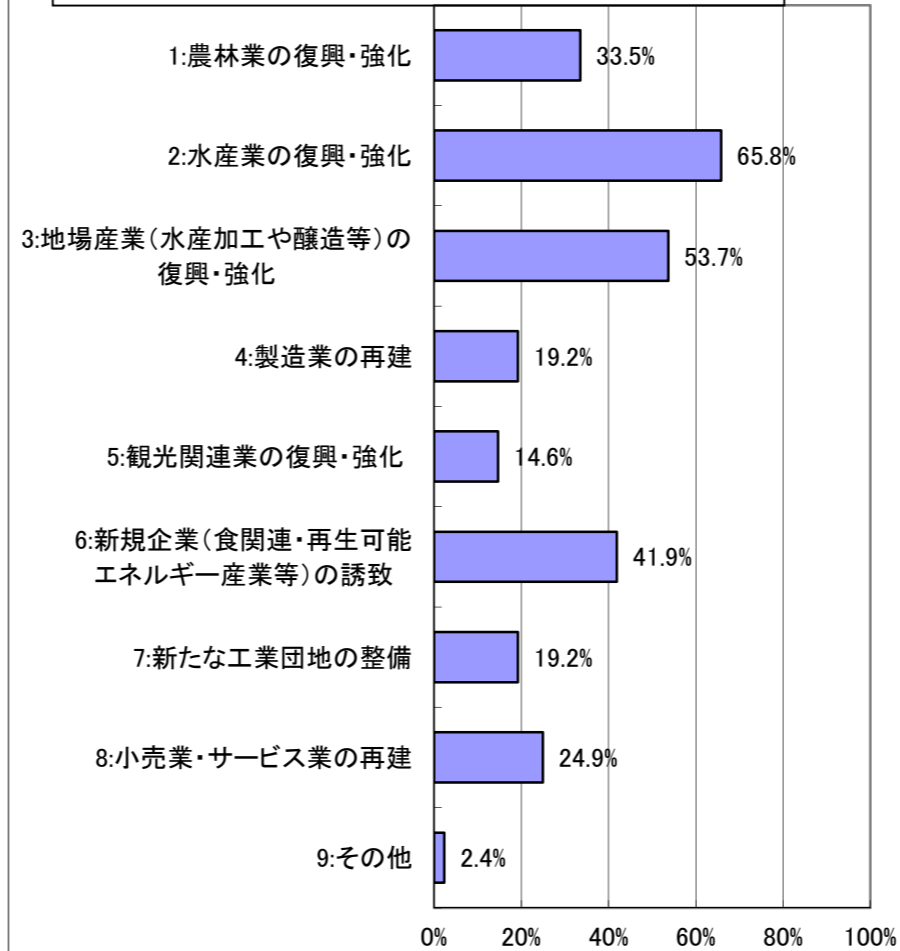
7) JR大船渡線の復旧に必要なこと



8) 津波防災・減災に必要なこと (※主なものを3つまで選択)



9) 地域産業の復興に重要なこと (※主なものを3つまで選択)



10) 復興のシンボルとしての高田松原の再生について

